

小学校移動教室における熊目撃情報及び地震発生への対応について

区立小学校移動教室の実施先周辺において熊の目撃情報及び地震が発生したことから、現地の状況確認等を行い、安全確保に向けた対応を実施したので報告します。

1 熊目撃情報への対応

小学校5年生移動教室及び小学校特別支援学級連合移動教室の宿泊・体験先である地域において、熊の目撃情報があったため、以下のとおりの対応等を行った。

(1) 目撃情報

① 6月19日から23日 成獣1頭、成獣と幼獣の2頭

② 9月3日 成獣1頭

いずれも目撃情報のみで被害報告なし。

(2) 現地状況

- ・地元によるパトロール及び村内放送による注意喚起、罾の設置が随時行われている。
- ・地区内の小中学校は通常どおり運営されている。
- ・必要時携行できるよう、区で全宿泊施設に熊鈴をクラス数分程度配備しており、現地ガイドへも熊鈴や熊スプレーを配備し携行を必須としている。
- ・山梨県は管理計画に基づき熊の個体数管理を実施している。

(3) 対応

現地では必要な安全対策が講じられているものと判断したが、より安全を確保するため、熊の目撃情報があった地区においては、当面の期間、熊との偶発的な遭遇リスクのある体験活動(地区内での登山や近隣施設での戸外活動等)を見合わせ、必要に応じて雨天時プログラムへ変更するよう学校長へ要請した。

(4) 今後の予定

児童の安全を最優先であることを前提に、必要な体験の機会をできるだけ確保するよう、引き続き現地自治体、宿泊施設等と連携しながら情報収集を行い、新たな熊の目撃情報があった際には、随時学校へ情報共有を行い、必要に応じたプログラム内容や実施について学校とともに検討を行っていく。

2 富士五湖を震源とする地震への対応

6月26日午後10時29分に富士五湖を震源とする最大震度6弱の地震が発生したため、以下のとおりの対応等を行った。

(1) 現地状況

宿泊施設、見学施設及び山岳ガイド等へ状況確認を行い、見学施設1か所でエレベーターの停止があったものの、その他の施設に大きな被害はなく、通常どおり営業していることを確認した。

(2) 対応

現時点では、移動教室の中止又は延期を要請する状況にはないことを学校へ伝達した。なお、各学校においては校長判断により、洞窟体験を中止し、雨天時プログラムへ変更するなどの対応を実施した。

(3) 今後の予定

地震については、各学校が現地到着時に地震を想定した避難訓練を実施しているが、今後も引き続き発災の可能性を念頭に置き、訓練を継続実施していく。